

別紙様式（１）

中価格帯・加工専用果実生産支援事業補助金交付申請書

番 号
年 月 日

公益財団法人 中央果実協会
理事長 村上 秀徳 殿

住 所
事業実施者
代表者氏名

中価格帯・加工専用果実生産支援事業実施要領の 7 の（２）に基づき、下記のとおり補助金の交付を申請します。

記

1 補助金交付申請額 円

2 補助金交付申請額 内訳

事業内容	事業費	補助金交付額	摘要
	円	円	
計			

注) 1 別添として事業実施計画書を添付する。
2 変更の場合は、変更前を（ ）書きで上段に、変更後を下段に記入する。

(別紙)

中価格帯・加工専用果実生産支援事業実施計画（実績）

事業実施者名
担当者所属、氏名
電話番号
F A X
メールアドレス

1 総括表

事業名	事業内容	事業費	負担区分		備考
			補助金	事業実施者	
		円	円	円	

2 事業の目的

--

3 事業の内容

(1) 検討会

検討会	開催時期	検討項目及び内容	参集者の構成 及び人数	備考

(2) 試作品開発に当たっての調査の実施（ニーズ調査、反応評価等）（又は実績）

実施場所	回数	調査対象及び人数	調査内容	備考

(3) 試作品の内容

試作品開発 時期	試作品の種類	原材料（うち果実の品 目、果実の割合等）	試作品のコンセプト	備考
年 月～年 月				

注）備考に改良及び開発に必要な材料、資材等を記述すること。

(4) 栽培技術(出荷技術)の実証

実証時期	実施場所	実証課題	実証内容	備考
年 月～年 月				

(5) マニュアル・調査報告書等の作成及び配布等

報告書等の名称	内容等	作成部数等	備考
		部	

(6) 事業成果報告会・交流会

開催場所	開催時期	内容	参加者の構成及び 人数	備 考

4 経費の配分

事業種目 (取組名)	事業に要する（又 は要した）経費	負 担 区 分			摘 要
		補助金	自己負担	その他	
	円	円	円	円	

注） 1 負担区分その他の欄については、内訳を摘要欄に記載すること。

2 事業種目の内訳として括弧書きで取組名ごとに記載すること。

5 事業完了予定年月日（又は完了年月日）

6 収支予算

（１）収入の部

区 分	本年度予算額又は 本年度精算額	前年度予算額 又は本年度予算額	比 較 増 減		備 考
			増	減	
補助金	円	円			
自己負担金					
その他					
計					

注）備考の欄その他の内容を記入すること

（２）支出の部

区 分	本年度予算額又は 本年度精算額	前年度予算額 又は本年度予算額	比 較 増 減		備 考
			増	減	
補助金	円	円			
自己負担金					
その他					
計					

(別添)

団体の概要等

1 団体概要

団 体 名	
フリガナ 代表者氏名 担当者氏名 所属部署 〒 住所 電話 FAX メールアドレス	
団体の事業概要	

(資料として団体履歴、業務報告書、パンフレット、定款又は寄付行為等を添付する)

2 果実加工業務の実績等

--

(共同実施団体がある場合は、共同実施団体についても同様に記入)

3 実施体制

※経理担当者を含む事業担当者・開発担当者の経験、能力、配置計画など

(共同実施団体がある場合は、共同実施団体についても同様に記入。また、指導・協力を得る予定の機関等があれば、9に記入。)

4 成果の活用

※成果の見通しと具体的な活用促進方法

5 事業のスケジュール

時期	取組内容	
	果実加工品の試作	栽培手法の検討等
5 月		
6 月		
7 月		
8 月		
9 月		
10月		
11月		
12月		
1 月		
2 月		

6 経費の内訳

項目	経費内訳	金額	積算内訳・備考
果実加工品の試作等			
栽培手法の検討等			
合 計			

- 注：1 項目欄には、果実加工品の試作、当該加工原料の栽培手法の検討等を記入する。
- 2 経費内訳欄には検討委員会の開催、消費者モニター調査、栽培技術の実証、マニュアル・報告書の作成等実施要領5の補助対象経費に掲げる経費の内訳
- 3 積算内訳・備考欄には単価×員数及び具体的な用途等を記入する。

7 共同実施団体の概要

団 体 名	
フリガナ 代表者氏名 担当者氏名 所属部署 〒 住所 電話 FAX メールアドレス	
団体の事業概要	

(資料として団体履歴、業務報告書、パンフレット、定款又は寄付行為等を添付する)

8 事業の一部委託

委託先の名称	住所・連絡先	委託する事業の内容	委託の必要性	金額

9 指導・協力機関等

機関等の名称	住所・連絡先	協力して実施する事業・取組の内容

10 補足資料

(1) 試作品に係る原料価格、製造原価、小売価格の目標

--

注：1 原料価格については、生果やジュース原料等の価格との比較ができるよう、これらの価格も記載する。

2 実施要領2の(2)の事業のみを実施する場合は、既存の試作品について記載する。

(2) 原料用果実調達の考え方（果実の品質、購入先、生産コスト低減手法、栽培指導内容、価格変動リスクへの対応方法等）

試作品名	原料用果実の品質	調達方法（生産コスト低減手法等）	備考

(3) 製品化の方向（販売先、販売方法等）

試作品名	販売先	販売方法	備考

注：実施要領2の(2)の事業のみを実施する場合も記載する。

別紙様式（２）

中価格帯・加工専用果実生産支援事業実績報告書兼補助金支払請求書

番 号
年 月 日

公益財団法人 中央果実協会
理事長 村上 秀徳 殿

住 所
事業実施者
代表者氏名

中価格帯・加工専用果実生産支援事業実施要領の９に基づき、別紙のとおり中価格帯・加工専用果実生産支援事業の事業実績を報告します。
併せて、下記のとおり補助金の支払を請求します。

記

1 交付決定額 円

2 補助金実績額及び請求額 円

3 補助金実績額及び請求額 内訳

事業内容	事業費	補助金実績額及び請求額	摘要
	円	円	
計			

注）別紙は、実施計画書の内容を実績に置き換えて作成する。

（送金先）

銀行名
口座番号
口座名（フリガナ）